

(2015. 3. 14 初版)

(2015. 5. 23 改訂)

(2016. 6. 14 改訂)

(2017. 6. 10 改訂)

(2018. 6. 25 改訂)

(2019. 5. 1 改訂)

(2020. 5. 10 改訂)

# 美瑛富士・携帯トイレブース 点検パトロール作業マニュアル

2020年版

美瑛富士トイレ管理連絡会

山のトイレを考える会

## 2020「美瑛富士・携帯トイレブース」 点検パトロール作業マニュアル

美瑛富士避難小屋の野営地に設置される携帯トイレブースを登山者が心地よく利用するため、定期的に設置状態、内部の汚れなどを点検・清掃する作業内容です。

### パトロール周期

6月中旬～9月下旬の夏山シーズン中に、原則として2週間に1回実施します。パトロールの担当は「美瑛富士トイレ管理連絡会」の賛同団体で分担して実施することとします。

### 事前準備

- ・パトロール人員は一人でも可です。
- ・持ち物：カメラ、火バサミ、ゴミ袋、ゴム手、移植ゴテ、雑巾、タワシ、清掃用水2ℓ、トイレットペーパーまたはウェットティッシュ、筆記用具等

(注) 火バサミ、移植ゴテ、タワシ、使い捨てゴム手、ガムテープ、ウェットティッシュ、ゴミ袋は避難小屋内にも保管してありますので、持参しなかった場合は使用願います。

山のトイレを考える会（以下考える会）の幟とポール、腕章も置いてありますので、適宜使用願います。

- ・事前の手続き：
  - ①考える会で実施予定日と実施団体をメーリングリスト（以下ML）やホームページで周知します
  - ②考える会から下記に連絡し情報を共有化
    - ・美瑛町役場 ・美瑛山岳会 ・環境省東川管理事務所
    - ・林野庁上川中部森林管理署 ・上川総合振興局
  - ③実施団体は事前に道警に登山計画書を提出
- ・天候悪化等での中止や日程変更の場合は事前に考える会に連絡のこと

### 当日

- ①美瑛富士白金温泉コースのゲートは施錠してありません。必ず閉めて登山口に向かってください。登山口から100m先の駐車場があります
- ②登山口設置の入林届けに記入
- ③登山開始（美瑛富士避難小屋まで約3時間30分）

- ④美瑛富士避難小屋到着後、小屋配備の腕章を付け次の点検等を実施。  
これらの作業は強制ではありません。できる範囲でお願いします

※実施報告用の写真撮影をお願いします

- ・必要に応じて考える会や山岳団体の幟等を立てる（登山者に活動状況を認識してもらう）
- ・携帯トイレブース本体の確認（破損、固定ロープの緩みはないか）
- ・携帯トイレブースの内部状況を確認
- ・便座や内部が汚損していた場合は清掃（携帯トイレや屎尿、紙の放置物は回収、持ち帰り）
- ・携帯トイレブース内の利用数カウンター数値の記録
- ・小屋周辺のティッシュや汚物の散乱状況の確認、回収。回収数記録
- ・小屋内外の確認（損傷した箇所はないか）
- ・小屋内の清掃（清掃状態、放置ゴミの確認。小さなゴミの回収）

（回収ボックス）＊白金観光センター隣のトイレ横・鍵番号は530（ゴミゼロ）

- ・鍵の施錠状況の確認（施錠されていたか）
- ・回収ボックス内の携帯トイレ数カウント。ゴミが入っていれば回収

- ⑤緊急を要する破損などを発見した場合は、その時点、もしくは下山後すぐに考える会事務局に連絡
- ⑥簡易な補修を手持ちの道具で可能であれば実施。ただし、その対応状況とさらに追加の補修が必要かどうかを必ず考える会事務局に連絡。関係機関に連絡して対応を検討します
- ⑦下山（山道入口まで約2時間30分）
- ⑧回収したティッシュや汚物、ゴミは持ち帰って処分願います

## 下山後

- ①「美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書」（以下実施報告書）に記入し、考える会事務局に撮影した写真を添付しメールで報告

### 【実施報告書送付先及び連絡先】

山のトイレを考える会事務局

（日常）電子メール：hokkaido@yamatoilet.jp

（緊急時）事務局長：仲俣（090-4873-3525）・代表：小枝（090-5224-5675）

（以上）